

【令和3年度版】支援制度情報

みなさんの市民活動を応援します!

田原市では、市民参画・協働のまちづくりを促進するため、市民の皆さんによる公益的な活動を支援する補助金制度や委託制度を設けています。ぜひ、あなたの市民活動にご活用ください。



市民協働まちづくり事業補助金

● 通常枠(補助対象経費10万円以上)

募集期間 ● 令和3年2月12日(金)～3月12日(金)
補助金額 ● 上限20万円、補助率2分の1



● 少額枠(補助対象経費10万円未満)

募集期間 ● 令和3年2月12日(金)～令和4年1月28日(金)
補助金額 ● 4万9千円、補助率2分の1

● 新規団体枠

市民活動を始めてみたい!
そんな団体さんに!

新たに仲間を募って立ち上がった市民活動団体さんを応援する制度です。ぜひご活用ください。



募集期間 ● 令和3年2月12日(金)～令和4年1月28日(金)
補助金額 ● 上限5万円、補助率10分の10

● チャレンジ枠

地元の仲間と、職場の同僚と
市民活動にチャレンジ!!

40歳以下の若い世代の市民活動団体さんを応援する制度です。フレッシュな溢れる斬新なアイデアで、仲間と一緒に市民活動をしてみませんか?

募集期間 ● 令和3年2月12日(金)～令和4年1月28日(金)
補助金額 ● 上限9万円、補助率2分の1

● 人材養成枠

団体の活動を活発にするための
スキルアップに!

市民活動団体さんの活動に関連する講座等の受講費用を補助する「講座枠」と、先進的な事例の視察・調査のための費用を補助する「視察枠」の2本柱です。やる気・熱意のある方を応援します!

募集期間 ● 令和3年2月12日(金)～
令和4年1月28日(金)

講座枠 補助金額 ● 上限2万円

視察枠 補助金額 ● 上限4万円



市民提案型委託制度

市民活動団体が提案した地域の課題を解決するための事業を、市と団体が委託契約を結び、実施していただきます。



● テーマ提示型

令和3年度募集テーマ
男女共同参画啓発事業

男女共同参画を市民の方に広く知ってもらうための講座の企画、開催やパンフレットの作成など

募集期間 ● 令和3年4月上旬～5月下旬(予定)
選考方法 ● 書類審査、非公開審査会

● 自由テーマ型

「市の事業でこんなイベントがあればいいのに!」SNSを活用した講座の企画など、皆さんの自由な発想でご提案ください。

募集期間 ● 令和3年4月上旬～7月下旬(予定)
選考方法 ● 書類審査、非公開審査会

編集後記

毎年七段飾りのお雛様を雛祭り直前に(?!)出していました、今年はがんばって早めに出してみました。飾る花やお菓子とともに家が華やぎ、お人形たちも喜んでるように感じられました。誰もが安心して過ごすことができる日々の訪れが待ち遠しいです。(m)

市民活動だより VOL.29 2021年3月15日発行

【編集・発行】

田原市民活動支援センター

開設場所: ① 田原文化会館フリースペース(火曜日・土曜日/正午～午後4時)
② 田原市役所企画課(平日/市役所業務時間内) ※祝日は除く

E-mail shiminkatsudo@city.tahara.aichi.jp

田原市役所 企画課(南庁舎3階) TEL.0531-23-3507 FAX.0531-23-0669

E-mail kyoudou@city.tahara.aichi.jp



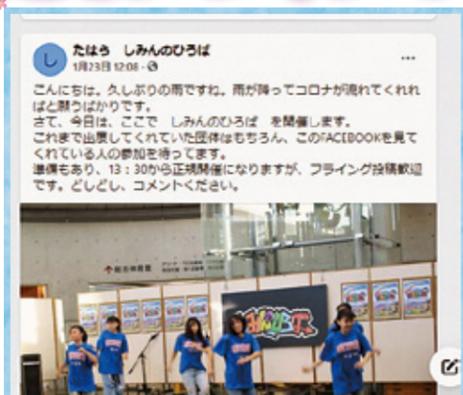
▲たはら市民活動支援センターのホームページ



「第14回しみんのひろば」をオンラインで開催しました!

「しみんのひろば」は、市民活動やボランティア活動をする団体が、日頃の活動を発表したり、他団体や来場者と交流したりするイベントです。

第14回目を迎える令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くの人を集める従来の開催方法はやめることとしました。その代わりに、フェイスブックにおいて、「しみんのひろば」のページを開設し、これまでイベントに参加してくれた団体の紹介などを行いました。1月23日(土)には、オンラインの開催日とし、多くの団体が活動の近況などを一斉に報告してくれました。「去年は、様々な方々と知り合うことができ、とても楽しかったです!」「次回は参加します。」といった声も寄せられました。



▲フェイスブック「しみんのひろば」のページ

コロナ禍において、私たちの生活様式は大きく変化しました。その中で、市民活動はどう形を変えていくのでしょうか。対面での行動が制約される中、田原市民活動支援センターでは、以下の媒体(メールマガジン、フェイスブック、どすごいネット【東三河市民活動情報サイト】)をより一層活用し、広報活動を行っています。市民活動のさらなる広がりや応援、情報発信を続けていきますので、ご活用いただければと思います。



▲市民活動支援センター フェイスブックページ



◀どすごいネット

メールマガジンの配信を希望される場合は、市民活動支援センターまでご連絡(連絡先は4ページに記載)ください。

センターだより(ATTAKA)発行中!

田原市民活動支援センターで発行する「ATTAKA」では、市民活動やまちづくりに関する情報を掲載しています。「ATTAKA」とは、A=渥美のA、TA=田原のタ、AKA=赤羽根のアカをくっつけたものです。今年度は、各団体の活動の様子をもっと多く、もっとたくさんの人にお届けしようと、年4回のペースで発行しました。A4(両面)のサイズと小紙ですが、各団体の生の声が詰まっています。「ATTAKA」は、センターのカウンター上とチラシ配架棚に置いてあります。また、フェイスブックページからもご覧いただけますので、ぜひご一読ください。



▲ATTAKA

「寄附のゼミナール」が開催されました。

「寄附のゼミナール」とは、市民活動団体が自身の活動目的、内容などについて、中学生・高校生にプレゼンテーションを行い、生徒の寄附意識や社会貢献に対する関心を高めることを目的に愛知県内で実施されている県主催の事業です。プレゼンテーション後、生徒が共感した団体に投票し、その得票数に応じて協賛団体から団体に寄附金が贈呈されます。令和2年度は、成章高校が開催校の一つとなり、10月28日(水)、11月4日(水)に「寄附のゼミナール」が行われました。田原市からは下記の2団体が参加し、成章高校総合ビジネス科の生徒に、活動内容を始め、寄附を得られたら実現させたいことなどを発表しました。



▲団体によるプレゼンテーション

田原市から参加した団体

視覚障害者団体 さくらんぼ

視覚に障害があっても楽しく安心して暮らせるまちの実現を目指して活動しています。視覚障害者について知ってもらうこと、また、視覚障害者の方が一歩踏み出せるきっかけをつくることを目的に、こども園・学校等での点字指導をはじめ、視覚歩行訓練やミニコンサートの開催等を行っています。



環境ボランティアサークル亀の子隊

田原市渥美西の浜を基点に活動を行っています。「きれいな海を守る心を広げるためのプロジェクト」として、「西の浜はゴミ箱じゃない!」をスローガンにした「西の浜クリーンアップ活動」を毎月実施するとともに海のよさ、大切さを体感するための体験的環境学習「海の環境を学ぶ会」を年に6~7回実施しています。



▲投票の様子



▲投票理由の発表

投票結果発表後に、生徒からそれぞれの団体に投票した理由が発表されました。視覚障害者団体さくらんぼに対しては、「田原市の障害者を守るのは田原市民だと思う。頑張っているのを見て応援したいと思った」、「市内には障害者のための設備が少ないと思う。誰もが安心して暮らせる町になってほしい」。また、環境ボランティアサークル亀の子隊には、「支援していくことで海のまち田原市の環境を良くすることができると思った」、「地元環境を良くしたい。活動に参加したいと思った」といった意見が寄せられました。他にも、「こんな活動があることを知らなかった。もっと広げてほしい」といった内容も多くみられました。生徒の皆さんの社会問題に対する関心の高さを感じたのと同時に、今後の市民活動の広がりにつながっていくことを期待できるゼミナールでした。

しみんまちづくり講座を開催しました

令和3年1月26日(火)に田原福祉センターにおいて、「誰もが安心して暮らせるまちづくり」をテーマに「しみんまちづくり講座」を開催しました。講師の柳田知可さんは、寄附のゼミナールにも参加した「視覚障害者団体さくらんぼ」の代表で、中途失明者です。



▲柳田さんによる講演

講演では、目が見えなくなっていく中での柳田さんの思いや活動を始めた目的などを中心に話されました。視覚に障害を抱え、できないことが増えた一方で、ギター演奏を始め、点字を覚えたり、外に出て白杖をついてみたりと、できることも増やそうとする前向きな柳田さんの生き方に触れ、勇気をもらえる講演となりました。



▲意見交換会

講演後の意見交換会では、主に視覚障害者が直面する田原市内の現状と問題点について意見が交わされました。まちづくりを進めていく上で、視覚に障害のある方の立場から、市内における設備の充実を始め、点字ブロックに関心を持って行動するなど、市民一人ひとりの意識を変える必要性を共有することができました。

二胡とギター演奏によるミニコンサートを楽しみながら、「誰もが安心して暮らせるまち」の実現を目指して、何ができるかを考える良いきっかけとなったのではないのでしょうか。今回の講座で、視覚障害者の一人として声を上げ、活動を続けていくことの大切さや、その思いをより多くの方々に伝えていくことの重要性を実感しました。



▲ミニコンサート

センターでは、市民活動を通じて発信を行う皆さんの声をお届けする場の提供を始め、今後も支援を続けていきます。田原市のYouTubeチャンネルに本講座の動画が配信されていますので、ぜひご覧ください。



▲田原市のYouTubeチャンネル

「市民協働まちづくり事業補助金」を活用した事業の報告会と審査会を開催します

令和2年度に「市民協働まちづくり事業補助金」を活用した団体による事業報告会と、令和3年度に活用を希望する団体の公開審査会を開催します。各団体の熱いプレゼンテーションや個性溢れる取り組みは、これから市民活動を始めたい、支援制度を活用したいと考えている方にも大変参考になります。ぜひお気軽にお越しください。



【日時】 3月25日(木)午後6時～ **【場所】** 田原市役所北庁舎1階 大会議室
【内容】 事業内容、成果、今後の事業展開、市や他団体、事業者との連携の可能性についてなど
【その他】 申込不要、参加無料、入退場自由

●報告会終了後、令和3年度市民活動支援制度の概要紹介と公開審査会に移ります。●新型コロナウイルスの感染状況によっては、開催を見送る場合もございます。●開催有無や詳細については、市のHPに掲載していますので、そちらをご覧ください。